

会場の概要

だんじり会館 岸和田市本町11-23



全国に知られている「岸和田だんじり祭」は江戸時代中期に始まり、300年の伝統を誇ります。岸和田だんじり会館はそんな祭の長い歴史や迫力を目の当たりにできる施設です。館内のイベント広場では、実物のだんじりと27面のマルチスクリーンによる映像で祭の熱気と迫力をリアルに再現しています。天保12年（1841）に製作され、幕末から平成まで実際に町内を曳航されていた旧紙屋町のだんじりも展示されています。紀州街道の古い町並みを再現し、だんじりの原点をわかりやすく紹介しているコーナーや祭の花形である大工方の気分を味わえる体験コーナー、祭りの仕組みやだんじりの飾り、だんじりばやしで使われる楽器類などを間近で見られるコーナー、だんじり大工と彫物師の匠の技を解説する技・匠資料館など見どころがいっぱいです。

《選定理由》

だんじりを一年中体感できる観光施設で多くの来館者がおり、今回の事業ではイベントスペースを借り、屋内でブースを設置できます。